

質問書に対する回答

(工事名) 関越自動車道 坂戸北工事

番号	質問箇所	質問事項	回 答
2	単価表 項目 146~148	構造物取壊し コンクリート構造物取壊しの (TypeA)、(TypeB)、(TypeC)の各数量が、どの構造物取壊しか数量内訳をご教示ください。	<p>6月28日付け質問書に対する回答において、確認中としておりましたご質問について回答いたします。</p> <p>葛川避溢橋橋梁下部工図面番号1・164・165/165、西脇橋図面番号50/71、つるまきはし図面番号61/71、附帯工図面70~74/105より特記仕様書25-21構造物取壊し工 (1) 種別(区分内容)に基づき数量を算出しております。</p> <p>また、構造物取壊し コンクリート構造物取壊しに関する設計書の設計数量及び西脇橋図面番号50/71に示す数量表に誤りがありました。</p> <p>なお、上記については交付図書を訂正いたします。</p>
3	特記仕様書 25-2-1 本線設計図 7/17「標準横断図」	本線設計図 7/17 の横断図に上部路床から上については点線表示されていますが、別途工事と考えてよろしいでしょうか。今回発注に含まれるのであれば単価表項目をご教示ください。また、特記仕様書 25-2-1 捨土掘削土砂 A が「本線路肩部粒状路盤の掘削」とされていますが、上記標準断面図においての該当箇所は舗装 t=50cm とされている範囲でよろしいでしょうか。また掘削厚さをご教示ください。	<p>6月28日付け質問書に対する回答において、確認中としておりましたご質問について回答いたします。</p> <p>本工事の新設範囲は上部路床までとなります。上部路床から上は別途工事とお考えください。また、「本線路肩部粒状路盤の掘削」の範囲は標準横断図において舗装 t=50cm に示す箇所となり、掘削厚さは、アスファルト舗装版取壊しを除く範囲とお考えください。</p> <p>標準横断図に舗装構成を記載し訂正公告を行います。</p> <p>なお、上記については交付図書を訂正いたします。</p>